

3 地域経済

青葉区内の事業所数は、卸売業、小売業が1,669事業所と最も多くなっています。
 平成28年と令和3年を比較すると、事業所数、従業者数ともに増加しています。
 横浜市全体と比較すると建設業等が少なく、教育、学習支援業等が多いです。

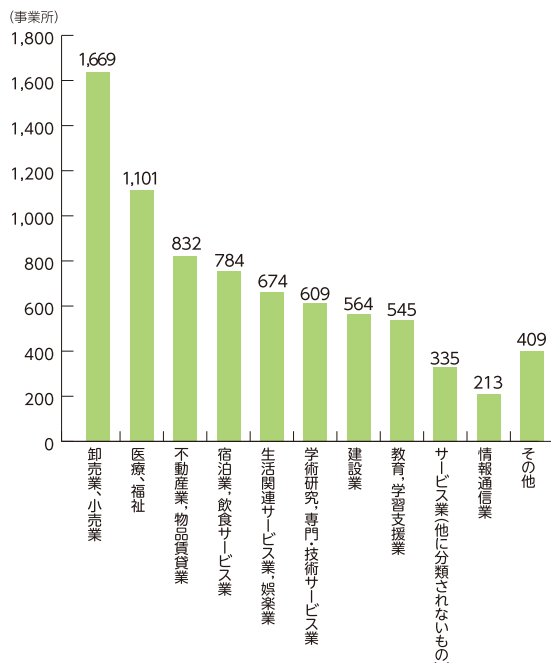


(1) 経済センサスから

● 青葉区の事業所数・従業者数

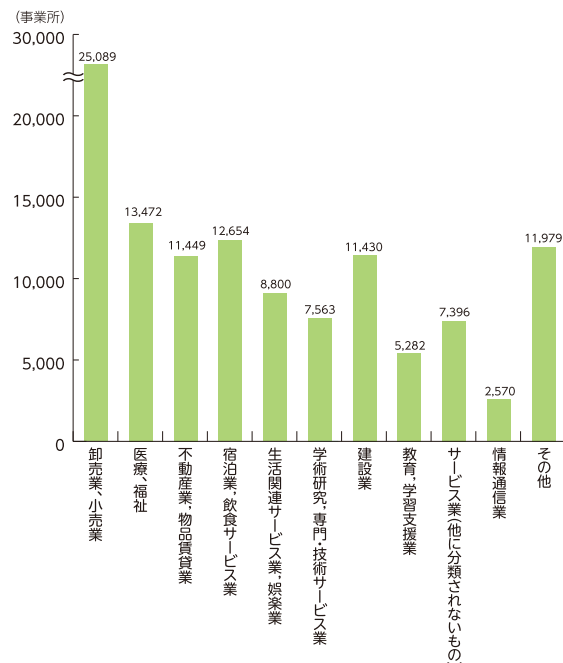
	事業所数	従業者数(人)	基準日
平成28年経済センサスー活動調査	7,217	76,000	平成28年6月1日
令和3年経済センサスー活動調査	7,735	80,985	令和3年6月1日

● 青葉区の事業所数



資料：令和3年経済センサス-活動調査

● 横浜市の事業所数



資料：令和3年経済センサス-活動調査

● 青葉区の町丁別事業所数トップ20

順位	町丁名	事業所数	順位	町丁名	事業所数
1位	市ケ尾町	646	11位	美しが丘五丁目	184
2位	青葉台二丁目	425	12位	しらとり台	180
3位	美しが丘一丁目	407	13位	藤が丘二丁目	176
4位	美しが丘二丁目	293	14位	奈良町	161
5位	青葉台一丁目	275	15位	大場町	151
6位	荏田町	231	16位	新石川二丁目	146
7位	あざみ野二丁目	226	16位	田奈町	146
8位	あざみ野一丁目	212	18位	榎が丘	144
9位	鴨志田町	201	19位	美しが丘四丁目	142
10位	藤が丘一丁目	188	20位	新石川一丁目	137

資料：令和3年経済センサス-活動調査

3

地域経済

青葉区の農家数は横浜市18区中2位、住宅数は3位です。青葉区では販売農家よりも自給的農家の方が多く、自給的農家の経営耕地面積は18区中1位です。青葉区は面積は18区中2位ですが、住宅数は18区中3位となっています。



(2)2020年農林業センサスから(令和2年2月1日現在)

●18区別の農家数・経営耕地面積

	経営耕地のある農家数(戸)			経営耕地のある農家の経営耕地面積(a)			農家一戸あたりの経営耕地面積(a/戸)		
	販売農家	自給的農家		販売農家	自給的農家		販売農家	自給的農家	
都 筑 区	417	235	182	20,045	16,982	3,063	48	72	17
青 葉 区	392	167	225	16,823	13,079	3,744	43	78	17
泉 区	351	223	128	24,734	22,469	2,265	70	101	18
緑 区	324	202	122	19,171	16,980	2,191	59	84	18
港 北 区	321	201	120	16,045	14,016	2,029	50	70	17
戸 塚 区	270	156	114	16,233	14,485	1,748	60	93	15
旭 区	235	110	125	10,333	8,281	2,052	44	75	16
瀬 谷 区	178	136	42	14,775	14,053	722	83	103	17
神 奈 川 区	144	115	29	11,834	11,403	431	82	99	15
保 土 ヶ 谷 区	106	74	32	6,358	5,836	522	60	79	16
栄 区	101	43	58	3,798	2,899	899	38	67	16
港 南 区	62	34	28	2,056	1,667	389	33	49	14
金 沢 区	54	25	29	1,458	1,083	375	27	43	13
鶴 見 区	42	15	27	2,997	2,602	395	71	173	15
磯 子 区	23	13	10	564	441	123	25	34	12
南 区	×	×	×	×	×	×	×	×	×
中 区	×	×	×	×	×	×	×	×	×
西 区	0	0	0	0	0	0	0	0	0
横 浜 市	3,030	1,756	1,274	167,451	146,452	20,999	55	83	16

注1) 令和2年2月1日現在の経営耕地面積が10a以上の農業を営む世帯又は経営耕地面積が10a未満であっても調査期日前1年間の農産物販売金額が15万円以上あった世帯を農家としています。

注2) ×は秘匿です。秘匿とは、集計結果をそのまま公表すると、個々の回答の内容が漏れる恐れがあるために、該当数値を伏せるものです。

(3)住宅・土地統計調査から(平成30年10月1日現在)

●18区別の住宅数

